

平成18年3月1日

報道関係者各位

東北大学大学院医学系研究科

**東北大学医学部、東北6県全ての大学医学部を招聘し、
これからの地域医療を考える公開シンポジウムを開催**

東北大学大学院医学系研究科の地域医療システム学（宮城県）寄附講座（主任教授：本郷道夫、副主任教授：伊藤恒敏）は、2006年3月18日（土）宮城県仙台市「勝山館」にて、地域医療をテーマに公開シンポジウムを開催致します。

昨今の医師不足の問題を契機に、大学医学部の地域医療の取り組みについて各方面から関心が高まる中、本シンポジウムでは、東北6県全ての大学医学部から演者を招聘し、各大学の地域医療に係る動向や活動の紹介、及び、演者によるパネルディスカッションを通し、東北地方におけるこれからの地域医療のあり方を探ります。

東北6県全ての大学医学部が一堂に会し、地域医療について意見交換を行う機会は、本シンポジウムが初めてとなります。

シンポジウムの概要

演題：地域医療公開シンポジウム 東北6大学医学部 地域医療の取り組み
日時：3月18日（土） 15：00～18：00
会場：仙台 「勝山館」 4F彩雲 （URL <http://www.shozankan.com> ）
宮城県仙台市青葉区上杉2-1-50 Tel. 022-213-9188
入場：参加資格なし（どなたでも参加可能です）、入場無料
主催：東北大学大学院医学系研究科 地域医療システム学(宮城県)寄附講座
後援：宮城県、宮城県医師会（予定）
演者：新川秀一（弘前大学医学部 教授） 佐藤洋一（岩手医科大学医学部 教授）
渡会二郎（秋田大学医学部 教授） 佐藤慎哉（山形大学医学部 講師）
横山 斉（福島県立医科大学医学部 教授） 本郷道夫（東北大学医学部 教授）
伊藤恒敏（東北大学医学部 教授）
順不同、敬称略

シンポジウムの主な内容（予定）

【講演】

各大学医学部を代表した演者より、具体的な事例紹介を交えながら、地域医療に係る動向や活動と、各大学の地域医療への考えについて講演頂きます。

【パネル・ディスカッション】

以下の論点を中心に、演者の皆様に議論頂く予定です。

- ・ 地域医療におけるこれからの大学医学部のあり方
- ・ 医学部入試（受験生）における地域入学枠
- ・ 学部教育（医学部生）における地域医療教育
- ・ 初期、後期研修（研修医）における地域医療教育
- ・ 地域医療における大学医学部と病院、自治体との連携
- ・ 大学医学部と医師不足

地域医療システム学（宮城県）寄附講座の概要

本講座は、宮城県の要請に基づき、東北大学において、地域医療の構築に関する研究拠点の形成を図るとともに、その研究成果の普及を行い、宮城県の地域医療の向上に寄与する事を目的として、2005年6月に設置されました。主な研究テーマは以下の通りです。

地域医療体制構築のための基礎的データに関する研究

医療圏における医療機関ネットワークに関する研究

効率的な医師の配置を行うための勤務体制等の研究

地域医療に従事する医師の支援についての研究

宮城県の医療行政と連携した、宮城県における実際的な医療機関ネットワーク体制の構築についての具体的な研究

本件に関する問い合わせ先

東北大学大学院医学系研究科

地域医療システム学（宮城県）寄附講座

宮城県仙台市青葉区星陵町2-1

担当者 金村 政輝（助教授）

TEL 022 - 717 - 7599

FAX 022 - 717 - 8041

E-Mail tiiki@immem.med.tohoku.ac.jp